



特定非営利活動法人(NPO法人)

セルフメディケーション推進協議会会報

Self-medication advocacy council

2005年5月1日 No.5

活動し易い組織づくりと 平成17年度への展望

「健康で活気あふれる21世紀の生活環境を作る」をスローガンに、セルフメディケーションを推進するために発足した、有機的な組織としての本協議会活動は3年目を経てここに4年目を迎えようとしています。

平成16年度は、初代山崎会長の後を受けて役員人事と組織の一新を図っての再生のスタートでした。協議会活動は、「執行組織」、「学術研究」、「政策推進」の3部会によって行なわれてきましたが、部会に設けられたそれぞれの委員会活動には凹凸があり各委員会委員長並びに委員各位には大変な御苦労をおかけしたことにつきましては、この場をお借りして陳謝申し上げますとともに厚く御礼申し上げる次第です。

本年度の主要な事業活動は、「学術フォーラム-第2年回」(11月27日、会長 森 陽 理事))と特別セミナーの開催(11月25日)並びにインターネットによるホームページの刷新です。インターネット委員会(佐藤 聖委員長)の御尽力によりアクセスすることで、常に新たなセルフメディケーション関連情報を広く得ることが出来るというアップデートなコンテンツが提供されているのは誠に御同慶の至りです。ここでは、ニュース・イベント情報、そして「今月の健康情報」「連載・セルフメディケーション」は、加藤、村田両理事の豊富な知識と御経験が遺憾なく発揮され、生活者にとっては無論のことセルフメディケーションをサポートする医療スタッフにとっても、それぞれのコモンセンスに磨きをかけるための情報として役立っています。

部会活動の中から形になったのは、生活改善対策委員会(和田高士委員長)による「セルフメディケーションで治す未病¹⁴⁵」で、これは10月に「(株)じほう」より刊行されました。

しかし、折角の3部会方式ではありましたが、これを展開していく中で気づいたのは間口が広すぎ、部会間の意思の疎通が充分にとれないという弱点でした。

そこでこれを是正する上で会長直轄の「運営企画会議」をほぼ毎月開催することに致しました。ここで平成17年度に向けての組織体のあり方と事業活動への取り組み方が検討され、本年1月と3月の常任理事会において17年度に向けた新たな体制が立案されました。組織は図に示す如くで、部会制を無くし担当理事制を敷き、協議会の事業活動については3つの柱を立て、それぞれ日本セルフメディケーション学会(学術フォーラム改め)、SMAC特別セミナー(年2回開催)そしてテーマを4つに絞り込んだプロジェクト委員会の立ち上げが策定される事となりました。

予算面では、収入の主体は賛助会員による会費によることとし、緊縮した財政状況ではありますが、この中で積極的な事業活動を展開することを骨子としたものとしています。

このような新しい体制を支えていく上で事務局を都心に移すことが決定されました。この決断は当推進協議会としての大英断でした。活動の中心がどうしても東京都心になってしまうところから、事務局を都心に置くことでの活動のしやすさを重視したわけですが、今後においてきっと大きなメリットを生み出してくれるものと予測しています。

なお本推進協議会の立ち上げから今日まで推進協議会事務総長として獅子奮迅の大活躍を頂いた宗像 守 理事には、本業がいよいよ御多忙なこともあって御勇退のやむなきに至りました。このことは誠に残念なことではありますが、今後は安田俊道理事に事務局長代行をお願いし、それぞれの担当理事と新事務局のスタッフの協力を得て「自分の健康は自分で守る」ためのセルフメディケーション推進活動を、立派に展開して参りたく思います。



セルフメディケーション
推進協議会
会長 池田 義雄

SMAC新組織体制が決まり、 新事務局を拠点に実質活動スタート!

担当理事制、プロジェクト会議制を採用

< 概要 >

SMAC運営組織のあり方と事業活動の取り組み方については会長直轄の「運営企画会議」で検討が進められてきたが、このほど、新たな組織体制案が固まり、本年3月28日開催の第20回常任理事会において審議・承認された。

骨子は、従来の執行組織・学術研究・政策推進の3部会制を廃して「担当理事制」を敷くこととし、庶務・会計・学術・広報の4担当理事を置く。またSMACの事業の柱を「日本セルフメディケーション学会（従来は「学術フォーラム」）」、「SMAC特別セミナー（年2回開催）」、「プロジェクト会議（4テーマ）」の3本とし、各々担当理事が運営する。

以上の担当理事をメンバーとする運営企画会議を会長直轄として毎月開催し、各組織間の連絡・調整を行うとともに実務的な運営事項を審議し、会務を執行する。

運営企画会議で審議・決定された事項は年間4回開催される常任理事会および通常総会で承認を受ける、というものである。

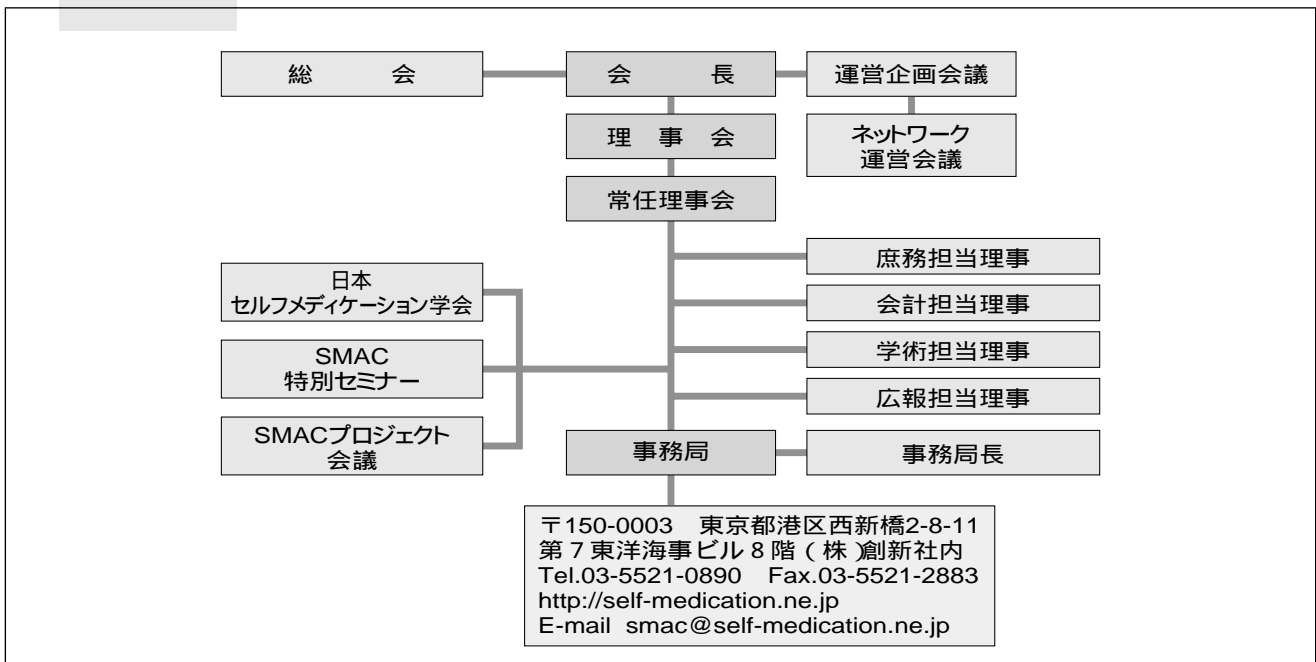
SMACの日常的な実務は担当理事である事務局長の管理のもとに事務局業務を受託して頂いた(株)創新社が遂行する。

< 担当理事 >

各組織の担当理事は次の通り。

- 庶務担当・・・村田正弘 理事
- 会計担当・・・安田俊道 理事
- 学術担当・・・中村 健 理事
- 広報担当・・・佐藤 聖 理事
- 日本セルフメディケーション学会担当
・・・森 陽 理事
- SMAC特別セミナー担当・・・小田兵馬 理事
- SMACプロジェクト会議（総括）
・・・中村 健 理事
- 小・中・高校におけるセルフメディケーション教育の推進プロジェクト・・・加藤哲太 理事
- セルフメディケーションにおけるサプリメントの適正使用プロジェクト・・・堀 美智子 理事
- 医療担当者のための大衆薬の必要知識プロジェクト
・・・海老原 格 理事
- セルフメディケーションと運動プロジェクト
・・・和田高士 理事
- ネットワーク運営会議・・・佐藤 聖 理事
- 事務局長（代行）・・・安田俊道 理事

NPO法人 セルフメディケーション推進協議会 新・組織図





ホームページを刷新し、さらなる充実を図ります

新ホームページ

SMACは設立以来設置してきたホームページについて、平成16年11月1日を以って大幅に刷新した。新しいホームページの名称は「セルフメディケーション・ネット」。運営目的はセルフメディケーションの正しい普及と関係者の情報交流の場の提供だが、併せてSMAC運営の迅速性・透明性・開放性等の向上を図っていく。

対象

このネットはSMAC内外の一般生活者、健康・医療・福祉関連業務事業者、行政関係者、企業関係者、教育関係者をはじめ、広くマスコミ、海外関係者に向けて開かれている。

主な内容

セルフメディケーションの推進に関係する「ニュース・イベント情報」(逐次更新)、時宜に合わせて提供される「今月の健康情報」(月次更新)、セルフメディケーションの基礎知識の提供を中心とした「連載・セルフメディケーション」(月次更新)等。この他に「セルフメディケーションお役立ち情報」、「生活習慣病講座」、「医療・健康関連従事者の方へ」といった関係者別のページも準備されている。

運営組織

ホームページの運営は特設の「ネットワーク運営会

議」(運営企画会議と同一メンバー)によって方針決定、運営チェックされ、日常的には会長を含む3名の「運営担当者」によって運営されている。

アウトソーシング

実際の運用はSMAC事務局を引き受けて頂いている(株)創新社との間で「ホームページ維持・更新・管理業務に関する契約」を締結し、同社にアウトソーシングしている。

広告掲載

ホームページ刷新後、アクセス数の格段の伸びとコンテンツの充実を踏まえて、SMACでは今年度よりトップページ上でのバナー広告を掲載することとし、SMACの活動を中心的に支えて頂いている関係団体各位に対し、ご出稿をお願いしている。

今後の計画

新ホームページ運用の安定化とともに、今後はSMAC運営の効率化(委員会等開催案内、会議概要の報告、ボランティア募集)、SMAC会員間の意見交換の場の提供、SMACの対外的な情報発信(会員募集、事業提携募集等)に取り組む。また、セルフメディケーション推進者のための情報支援システムである「SMA-staff ネット」の構築を継続する。

新ホームページ・アドレス

<http://self-medication.ne.jp>

通常総会・特別セミナー・交流会のご案内

本年3月28日開催の第20回常任理事会において平成17年度通常総会および同時開催の特別セミナー・交流会の実行が決定いたしましたのでお知らせします。

開催日 平成17年6月16日(木)

会場 ホテル海洋(東京都新宿区百人町2-27-7)

スケジュール

10:00～10:30 第22回常任理事会

10:30～11:30 第5回理事会

11:30～12:00 第3回通常総会

12:45～13:15 記者会見

13:15～16:30 特別セミナー

「我が国におけるサプリメントの
大いなる可能性を求めて」

(特別講演とパネル・
ディスカッション)

16:30～18:00 交流会

参加費(特別セミナー・交流会) 10,000円



ホテル海洋

〒169-8507 東京都新宿区百人町2丁目27番7号

TEL.03-3368-1121 FAX.03-3368-6551

最寄り駅: JR中央・総武線大久保駅より北口下車
徒歩1分

JR山手線新大久保駅より徒歩5分

都営大江戸線新宿西口駅D5より徒歩10分

* 詳細は決定次第ホームページに掲載いたしますとともに、後日ご案内申し上げます。

事務局が移転しました!

平成17年4月1日より新横浜から東京・新橋へ事務局が移転いたしました。新事務所の会議室で常任理事会、運営企画会議、プロジェクト委員会等の会議が開催されます。事務局をお引き受け頂いた(株)創新社は、医学・医療情報を専門とした出版・ネット媒体を制作・運営している会社です。

セルフメディケーション推進協議会・事務局

東京都港区西新橋2-8-11第7東洋海事ビル8階

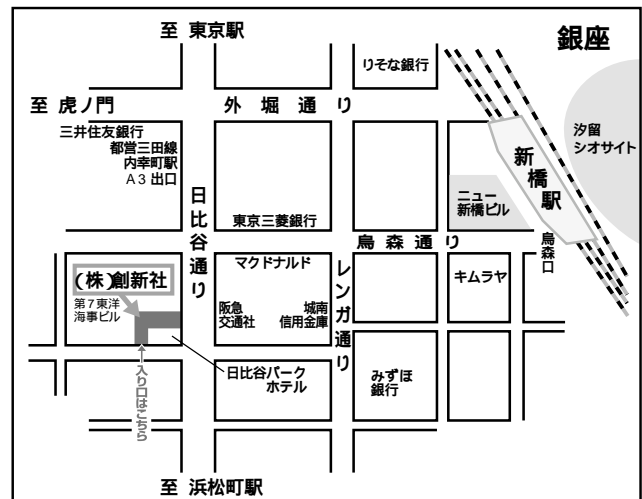
(株)創新社内

Tel.03-5521-0890 Fax.03-5521-2883

営業時間/9:30～18:00 事務局担当/佐藤晴美

最寄り駅: JR山手線・地下鉄銀座線「新橋駅」烏森口より
徒歩5～6分

都営三田線「内幸町駅」A3出口より徒歩4～5分



発行: 特定非営利活動法人(NPO法人)セルフメディケーション推進協議会

事務局: 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11第7東洋海事ビル8階

(株)創新社内 Tel.03-5521-0890 Fax.03-5521-2883

<http://www.self-medication.ne.jp> E-mail:smac@self-medication.ne.jp